

# 「みやぎ蔵王ブランド推進事業」元年度実績・今年度計画

## 1 目 的

仙南地域の「食と観光のブランド化」を目的として、関係機関の連携のもとに、「みやぎ蔵王三十六景」を活用した産業振興と広域観光推進を図る。

## 2 令和元年度事業実績

### (1) みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議開催事業

みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議の開催 (6/20, 12/5)

### (2) 仙南地域の「食」のブランド化推進事業

#### ① 仙南地域の郷土料理伝承等事業 重点

イ おくずかけのおふるまい

第1回 【開催日】令和元年8月14日(水)

【会 場】みちのく杜の湖畔公園 ふるさと村 古民家「釜房の家」



第2回 【開催日】令和元年10月14日(月・祝) ※台風の影響により中止

【会 場】同上

第3回 【開催日】令和2年2月23日(日)

【会 場】南インド料理 ケララキッチン (大河原町)

【参加者】20名 (インド人等在留外国人11名, 飲食店5名, 事務局4名)

【概 要】在留外国人(管内企業従業員, 東北大学留学生等)への2種類の「おくずかけ」のおふるまい

- ・おくずかけ(伝統 ver.): 惣菜店ごっつおうさんが提供
- ・おくずかけ(カレー味 ver.): ケララキッチンが提供



ロ 提供店の普及拡大

- ・H30年度末: 3店舗 ⇒ R元年度末: 11店舗

## ハ おくずかけバスツアー

【開催日】令和元年12月1日(日)

【概要】歴史的背景やおくずかけにかかせない食材について学ぶ仙南地域を巡るバスツアー



## ニ おくずかけPR看板の設置

JR大河原駅におくずかけPR看板を設置(3月13日)



## ②「食」の名物づくり事業 新規

【名称】せんなん菓子まつり

【開催日】令和2年1月25日(土)

【会場】白石市文化体育活動センター「ホワイトキューブ」アリーナ

【出店者】仙南2市7町の老舗菓子店 17店舗(売上約155万円)

【来場者】約1,500人

【概要】菓子の販売、抹茶のおふるまい(白石高校茶道部)、季節の花の販売(JAみやぎ仙南柴田鉢花研究会)、和菓子づくり体験(御菓子司玉浦屋)、観光PR(観光PRパンフレットの配布、ご当地キャラクターの出演等)



③「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」普及促進事業

イ 仙南地域の食「みやぎ蔵王」ブランド推進セミナー（地域の逸品関連事業）

【開催日】令和元年11月14日（木）

【会場】大河原合同庁舎大会議室

【参加者】宮城学院女子大学学生，地域の逸品の製造，販売事業者等 約70名

【内容】第一部 講演 「新たな価値を生み出す『地域資源』について」

講師 宮城学院女子大学 宮原 育子 教授

第二部 宮城学院女子大学の学生を交えたワークショップ

ロ 地域の逸品ブランドショップの設置

「地域の逸品」の普及促進のため，取扱数が最も多い「道の駅村田」をブランドショップとして位置付け，「地域の逸品コーナー」を設置（3月19日）。

ハ 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」PRリーフレットの作成

「地域の逸品」の新しいPRリーフレットを作成（5,000部，3/30納品）。

（3）みやぎ蔵王温泉郷にぎわい創出事業

①温泉街まちあるきモデル事業 新規

【目的】温泉街内の関係者と連携し，冬季における温泉街のにぎわい創出及び誘客促進のため，「遠刈田温泉クリスマスマーケット」を開催した。

【名称】遠刈田温泉クリスマスマーケット ～みやぎ蔵王 冬の白い逸品～

【開催日】令和元年12月14日（土）

【会場】蔵王町遠刈田温泉神の湯前広場

【出店者】管内の飲食店 6店舗（売上約14万円）

【来場者】約150人

【概要】仙南地域の飲食店による「白い逸品」販売，もみの木のクリスマスイルミネーション，もみの木の苗木販売，イベントステージ



（4）集客・周遊促進事業

①県際連携事業 新規

道の駅米沢「道の市 ～夏～」での観光物産PR

- 【開催日】令和元年8月10日（土）  
 【会場】道の駅米沢 多目的広場特設ステージ周辺  
 【概要】おもしろいし市場による白石温麺の販売・PR，みやぎ蔵王温泉郷及び周辺観光施設のPR



②「県南ご当地キャラクターを探せ！2019」

【期間】令和元年7月1日～9月30日

【概要】リーフレットに掲載されている「ナゾ」を解いて、各市町のキャラクターを見つけ出しキーワードとスタンプを入手するナゾ解きスタンプラリー。

【結果】応募総数 824 通（前年度比 143%）

※仙台市及び隣県（山形県，福島県）からの応募が大幅に増加

③管内観光イベントの一体的PR

仙南地域の各地で開催されるひな祭りについて、「ひなの郷せんなん」として一体的PRを行い，イベントイメージの定着と観光施設間の周遊促進を図った。（H29年度から継続して実施）。

【概要】PRポスター（150枚），リーフレット（15,000部）を作成し，管内外の観光施設等に配架。

1月下旬～4月上旬に管内で開催される「ひなまつり」イベントを，周辺のスイーツ店とともにポスター・リーフレットによりPR

**2 令和2年度事業計画**

**（1）みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議開催事業**

- ・みやぎ観光振興会議仙南圏域会議との併催（年5回程度）
- ・内容：当事務所事業に対する意見聴取，「仙南地域広域観光推進プラン」の検証，「地域の逸品」の推奨等

**（2）仙南地域の「食」のブランド化推進事業**

① 仙南地域の「郷土料理」伝承等事業（おくずかけ）

- ・季節毎の地元食材を使ったおくずかけの飲食店での提供
- ・提供店拡大を目的とした飲食店等向け「おくずかけ」研修会の開催
- ・農産物収穫体験イベントと連携した「おくずかけ」紹介イベントの開催
- ・インバウンドやベジタリアン向けのPR

② 仙南スイーツ振興事業

- ・道の駅等と連携したスイーツイベントの開催
- ・事務所HPへの管内菓子店情報の掲載

③ 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」普及促進事業

- ・観光施設や道の駅等への「地域の逸品コーナー」の設置
- ・取扱店拡大や既存の取扱店での取扱商品の拡大
- ・事業者向けセミナー・ワークショップによるブランド力向上
- ・SNSを活用した広報による知名度向上

(3) 集客・周遊促進事業

① 「県南ご当地キャラクターを探せ！2020」

- ・新型コロナ対策のため、例年、夏休み期間に開催していたものを冬の開催に変更。周遊促進となる賞品の追加。

② 管内観光イベントの一体的PR

- ・管内ひな祭りイベントを「ひなの郷せんなん」として一体的にPR  
(ポスター・リーフレットの作成, 各種メディアへの広報)

③ 東北デスティネーションキャンペーンに向けた県南エリアマップの作成

(4) 村田ダム活用による地域振興 新規

- ・村田ダムの観光資源としての活用推進
- ・町・商工会と連携したフォトツアーの実施

(5) 仙南地域・特定コンテンツ発信強化事業 新規

- ・特定分野に興味を持つシニア層を主要ターゲットに位置付け、それらシニア層が関心を持ちそうな仙南地域ならではの特定コンテンツを取りまとめて一体的にPRすることにより、通年での集客と広域周遊を促進する。
- ・コンテンツの例：工場見学，温泉，パワースポット，工芸体験，喫茶等